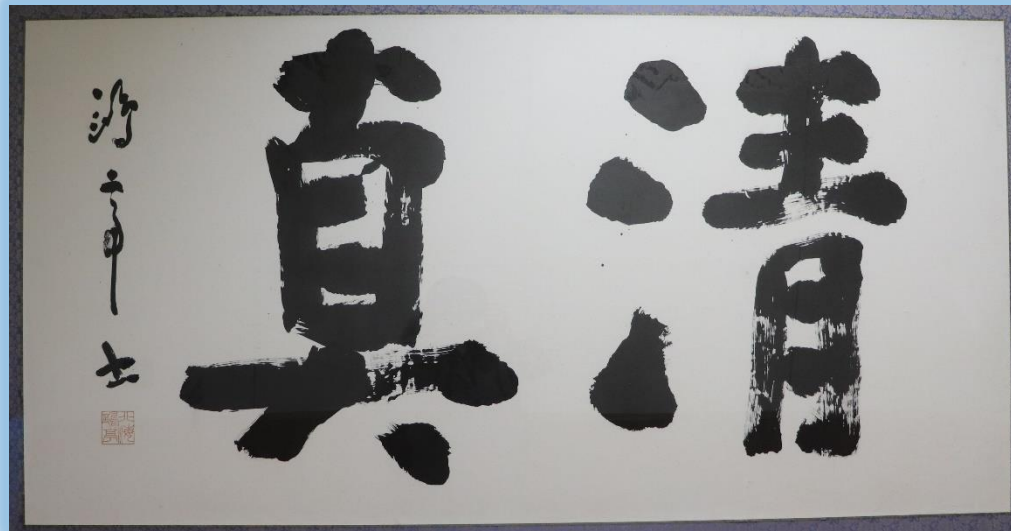


図書館報

Vol.38

Library Newsletter



清真

金子 鷗亭氏 1906～2001

明治39年、松前郡小島村雨垂石村(現在松前町静浦)で生まれる。昭和7年上京後、書家・比田井天来の書学院にて書の研究に励む。各展覧会、書道展に出展し多くの賞を受賞。昭和39年、創玄書道会創立。創玄書道会理事、毎日書道展名誉会員、近代詩文書協会会長、日展参事審査員12回。

主な受賞

- ・昭和41年 日展文部大臣賞受賞
- ・昭和42年 日本芸術院賞受賞
- ・昭和62年 毎日芸術賞受賞
- ・平成 2年 文化勲章受章



室蘭清水丘高等学校図書館

2024/2/29発行

印刷 株式会社 日光印刷

CONTENTS

清真.....1

室蘭支部・全道図書研究大会.....2～3

読書感想文・図書局・図書係.....3

図書館利用状況.....4

室蘭支部図書研究大会



令和5年6月16日（金）登別青嶺高等学校が当番校となり、室蘭支部図書研究大会が開催されました。室蘭、登別、伊達の7校の図書局員、顧問ら57名が参加、各校の図書館利用状況や図書局の活動などを報告しました。その後、北海道富川高等学校 図書館指導員 絵本セラピスト 野澤みゆき様のワークショップ「高校生への絵本セラピー」と午後からは2分科会に分かれて、北海道立図書館北方資料室長 中田こずえ様による「わたしの推し本どうアピール？～この1冊！の展示～」のぼりべつまちライブラリー代表 武者正樹様による「本を通した人とのつながり」に取り組みました。



私が参加した第2分科会では、最初に講師の武者正樹さんから「のぼりべつまちライブラリー」の話を聞きました。次に自分の好きな本を持参して、その本の紹介を箇条書きで書き、その本に自分でタイトルをつけるとしたら何かを紙に書いて、それらを4・5人のグループで発表し合うことをしました。マチライブラリーについて全然知らなかったけれど、本を紹介し合えるのは楽しそうなので行ってみたいと思いました。また、発表し合う時には、とても分かりやすい紹介でタイトルも斬新なものだったり面白いものだったり、人それぞれでとても勉強になって楽しかったです。（2-4 藤井 莉愛）

全道図書研究大会



令和5年9月28日（木）、9月29日（金）の2日間、第45回全道高等学校図書研究大会が札幌市で開催されました。全道96校の図書局員、顧問500人程が分科会や記念講演などに参加し、今後の図書館活動の参考にしていました。本校図書局員は第10分科会「司書になるには」、第13分科会「読書中の正しい姿勢、座ってできるストレッチング」、第14分科会「自分だけの小さい本棚『Myshelf』」、第15分科会「体験！まわしよみ新聞」の企画に参加し、充実したひとときを過ごしていました。

第10分科会



私は第10分科会に参加しました。札幌市中央図書館で書庫を見学したり、2人の職員の方の話を聞き、図書館司書という職業について学ぶことができました。司書の主な仕事は書庫の整理やカウンターでの仕事だと思っていましたが「司書は人を相手にする仕事」というお話を聞いて驚きました。利用者が何に興味を持っているのか知るためには、まずその人に興味を持たなくてはならないのだそうです。話をしてくれた人は利用サービス課長の方で、アメリカでの対話と相互理解を生み出す媒体としての図書館を日本でも実現したいという夢を持っておられました。今回の大会では開拓者としての司書を知ることができました。私も1人の読者として、どうすれば図書館が人々にとってもっと、大切な場所になるか考えたいと思わされる大会でした。（2-2 高橋 園子）

第13分科会



私は第13分科会に参加して、読書をした後の身体のこりを解消するための知識やストレッチを伝授していただきました。分科会では参加者同士がペアになって講師の方の指導のもと、ストレッチや肩の可動域を広げるような運動を行いました。その分科会を受けて今後読書や運動をした後にはストレッチをかかさずに行い読書をもっと充実していきたいと思えるような内容であり、自分自身の身体をもっと大切にしていきたいなと感ずることができました(3-2 坂本 敬太)

第14分科会



私が参加した第14分科会では、おすすめの本を紹介するための「Myshelf」を作りました。グループに分かれて作成している中では、分科会を企画した主催高校の方たちがアイスブレイクとしてユニークなお題を考えていて、グループの仲間の人達と簡単に打ち解けることができました。「Myshelf」はおすすめの本を入れるための本棚の部分と、ポップを飾るための台をつけました。完成品は図書室にあるので、興味のある方は是非図書室に来てみてください！(3-2 馬場 ありさ)

第15分科会



私が参加した第15分科会では、数人のグループに分かれ新聞を読み、気になった記事をそれぞれで切り抜いて合体させて自分たちの新聞を作るという内容でした。それぞれの切り抜いた記事の気になった部分について説明し、グループのみんなでそれについての意見を話し合ったりしました。初対面の人と話すのは不安でしたが共通の話題があるためかすぐに打ち解けることができ、それぞれの記事に対する意見を聞けたり、新聞を読むきっかけにもなり充実した分科会でした。

(3-1 吉本 龍輝)

第43回北海道高校生読書体験記コンクール

今年度は受賞者なし

第69回青少年読書感想文全道コンクール

今年度は受賞者なし

来年度の積極的な応募をお待ちしています！

図書局・図書係の皆さん、一年間ありがとうございました！



皆さん方のおかげで、円滑な図書館活動ができました。とても助かりました。どうもありがとうございました。

図書館利用状況 2023.4~2024.1

ベストリーダー

学年	順位	名前	冊数
1年生	1	M・N	19
	2	Y・A	18
	3	T・M	16
2年生	1	U・K	30
	2	N・K	26
	3	T・S	16
3年生	1	M・S	15
	2	S・Y	8
	3	N・T	7

貸出ランキングBEST10

順位	書名	著者
1	マスカレード・ホテル	東野 圭吾
1	この気持ちもいつか忘れる	住野 よる
1	麦本三步の好きなもの〈第2集〉	住野 よる
4	傷物語 流葬版	西尾 維新
4	岩波新書 ルポ 保育崩壊	小林 美希
4	か「」く「」し「」ご「」と「」	住野 よる
4	東京の懐かしくて新しい暮らし365日	中川よしこ
4	新潮文庫 数学者たちの楽園 「ザ・シンプソンズ」を作った天才たち	サイモン・シン
9	Nのために	湊 かなえ
9	恋とそれとあと全部	住野 よる

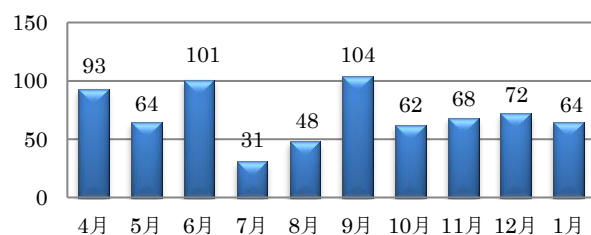
分類別蔵書状況

分類	000 総記	100 哲学	200 歴史	300 社会科学	400 自然科学	500 工学工業	600 産業	700 芸術	800 語学	900 文学	合計
昨年度計	1,598	548	1,512	1,818	1,476	711	232	1,683	415	6,968	16,961
受入	19	30	7	46	29	17	6	28	16	64	262
除籍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,617	578	1,519	1,864	1,505	728	238	1,711	431	7,032	17,223
比率	9.4	3.4	8.8	10.8	8.7	4.2	1.4	9.9	2.5	40.8	100

学年・クラス別利用状況

	1組	2組	3組	4組	職員	小計	総計
1年	3	25	18	23		69	378
2年	22	42	31	31		126	
3年	43	13	5	13		74	
職員						109	

来館者数



キャッチャー・イン・ザ・ライブラリー！



今年度の図書室は二年生の利用者が多い傾向にありました。そして、全学年を通して図書室で本を読んだり、勉強に取り組んだりする人がいました。図書局では地区大会、全道大会に参加し、今後の活動の足がかりとなるものを得ることができました。図書室には小説や漫画、雑誌など様々な本があります。本があまり好きではない方、図書室を利用したことがない方も、ぜひ一度図書室を訪れてみてください。また、今後の図書局の活動にも注目してみてください。お待ちしております。(2-2 局長 矢黒 小春)